

新庁舎についてQ&A

Q1. どんな新庁舎になりますか？

免震構造を採用し、地震に強い防災拠点機能を有する建物となり、災害時には迅速かつ確かな救援・復旧活動ができる災害対策本部を庁舎内に設置します。

また、便利でわかりやすく、地球環境にも配慮した自然エネルギーの導入など、人と環境にやさしい庁舎にします。

さらには、市民の開放スペースを多く取り入れ、市民の交流・憩いの場として活用できる市役所になります。

Q2. バリアフリー・ユニバーサルデザインの配慮はありますか？

高齢者や障害者の方々に配慮した「多目的トイレ」を各階に設置し、乳幼児などのお子様連れの方々が利用できる「授乳室」と「こどもコーナー」を2階、3階に設置します。

また、視聴覚に障害のある方が、安心、安全、快適に利用できるように、配色や絵文字、音声による誘導のほか、コンシェルジュによる丁寧な案内を行うことで、誰もが利用しやすい庁舎になります。

Q3. 休日などに市民が利用できるスペースはありますか？

各フロアにおいて、市民の方々が会議やサークル活動に利用できるよう、以下のスペースを開放します。

- ・1階：市民ギャラリー、カフェスペース
- ・2階：市民活動室
- ・3階：会議室（最大5部屋）
- ・5階（議会フロア）：全員協議会室、眺望スペース

Q4. なぜ、解体工事と建設工事を一括発注したのですか？

一括発注することで、仮囲いや家屋調査などの経費節減ができ、周辺住宅の皆さんへの負担も軽減されることや、建設工事期間中の工事に関する施工会社の、責任の所在が明確になると同時に、スムーズな工程管理が可能となります。

Q5. ピロティ形式で大きな地震がきても大丈夫ですか？

新庁舎は、建築基準法に基づく新耐震基準を満たしており、さらには敷地地盤に影響が大きいとされる活断層帯である「関東平野北西縁断層帯（深谷断層帯と綾瀬川断層帯によって構成される断層帯）」を考慮した免震構造を採用しています。大地震が発生した際には、速やかに災害対策本部機能を発揮できる安心安全な設計となっております。

なお、ピロティ駐車場部分は、イベントや非常時の物資の受け入れなどに開放することを想定しています。

Q6. 施工業者はどのような方法で決められたのですか？

施工業者選定にあたっては、単に価格のみの競争で落札者を決定するのではなく、施工業者の実績・技術力・市内経済の活性化（建設業の下請人選定や市内企業への発注等）の視点も評価する「総合評価落札方式」を採用しました。また、「総合評価落札方式」により、周辺への安全対策や、工事中の騒音・振動・塵埃対策について、実績のある高い技術提案を求められました。

Q7. 入札の結果建設費はどうなりましたか？

新庁舎建設工事（地中熱利用・太陽光発電・木造部分・外構を除く）および旧庁舎解体工事と合わせて、市が設定した予定価格34億3,656万円を2億9,376万円下回った額の、31億4,280万円で落札されました。



工事期間中はご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

「おけがわ旅籠ふれあい庁舎」

宿場町・桶川。
もてなす旅籠。安らぐ旅人。出会いが生まれ、会話がはずむ。
新庁舎もそのような場所でありたいと願います。



市道側からの外観イメージ

新庁舎の概要

工事名	桶川市新庁舎建設工事
工事場所	桶川市泉一丁目3番28号（旧庁舎の位置）
工事期間	平成28年5月12日～平成30年2月28日
施工者	大成建設株式会社 関東支店
契約金額	3,142,800,000円
概要	新庁舎建設工事（建築工事、電気設備工事、機械設備工事）一式 ・鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、木造 ・免震構造 ・地上5階建 ・延べ面積 9,543.18㎡ 旧庁舎解体工事一式
施工業者の決定方法	施工業者選定にあたっては、単に価格のみの競争で落札者を決定するのではなく、施工業者の技術力、市内経済の活性化等の視点も評価する総合評価落札方式を採用しました。

工事スケジュール（案）

全体工事工程	平成28年			平成29年				平成30年
	5月・6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
旧庁舎解体工事								
準備・仮設工事								
杭工事		工場製作						
根切工事								
基礎躯体工事								
1・2階躯体工事								
免震層躯体・免震装置設置工事								
3階～PH階躯体工事		鉄骨ロール	工場製作					
内外装仕上工事								
試運転・調整・各検査								

「総合評価落札方式によるダイレクト型制限付き一般競争入札」の結果、落札者が決定し、5月12日の平成28年桶川市議会第一回臨時会での議決を経て本契約となりました。今後は速やかに工事に着手し、平成30年5月の開庁を目指して進めてまいります。

新庁舎建設工事施工業者が決定しました

詳しくは「新庁舎建設推進課」